

世田谷区

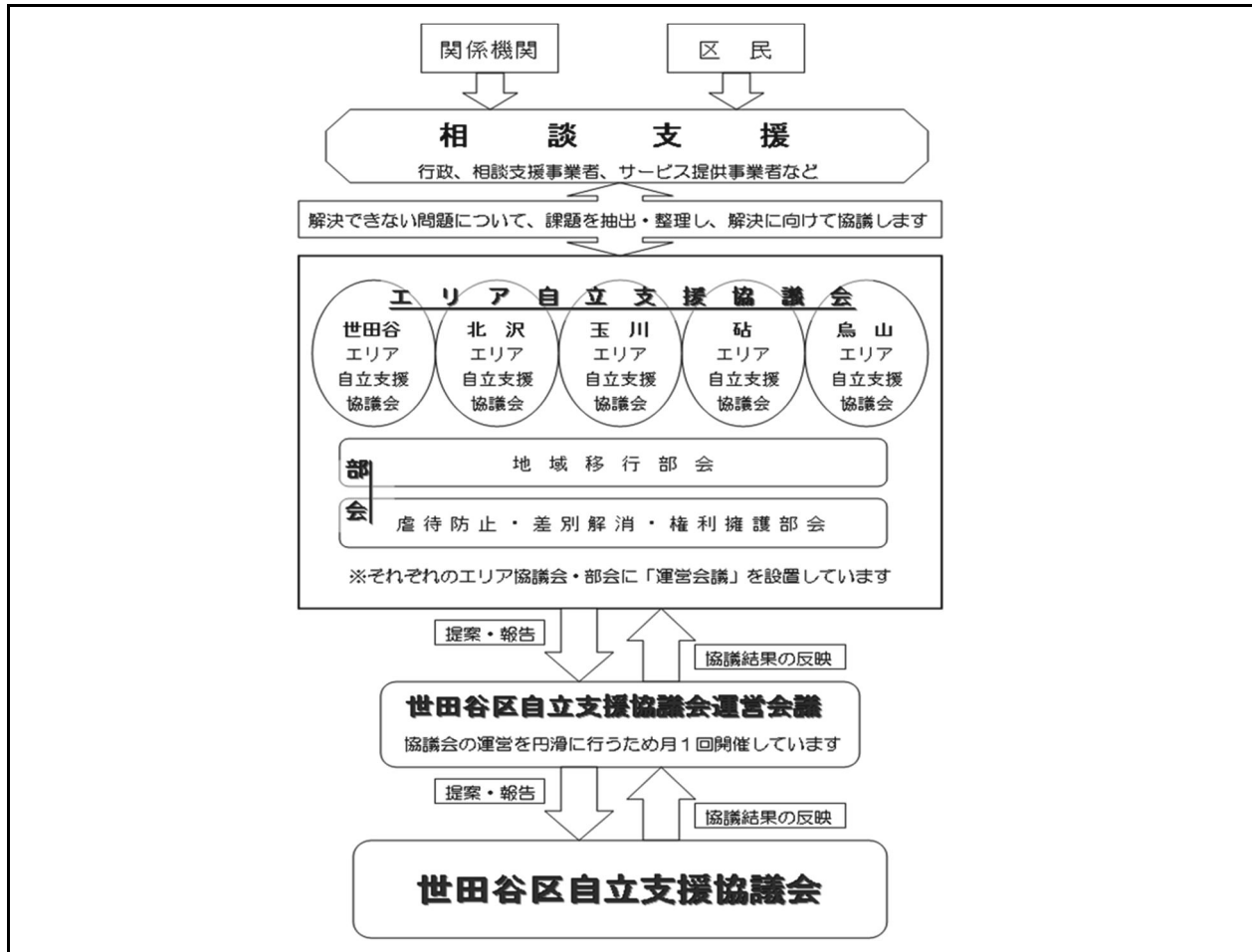
【名称】世田谷区自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuiji/fukushi/005/002/001/d00033843.html>

【設置年月】平成19年10月

【運営方法】委託

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	5	10	8	47	31

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	令和4年度	面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

(1) 日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
あり	令和3年1月

(2) 自立支援協議会への日中サービス支援型共同援助に関する事業報告・評価状況

設けている

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
2	43 (2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
地域移行部会	1	8 (0)
虐待防止・差別解消・権利擁護部会	2	25 (1)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

（１）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	2	医療関係者	9	保健所	1
教育関係機関	2	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	3	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	7
障害福祉サービス等事業者	11	社会福祉協議会	1	法曹関係者	2
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	2
行政職員(都)	0	その他	1		
合計	44	※再掲を含む。			

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	鈴木 敏彦	和泉短期大学児童福祉学科 教授	学識経験者	
2		丸山 晃	立教大学コミュニティ福祉学部 特任准教授	学識経験者	
3		金川 洋輔	サポートセンターきぬた 地域移行コーディネーター	相談支援事業者	
4		横山 晃久	自立生活支援センターHANDS世田谷	相談支援事業者	障害当事者
5		中川 邦仁丈	せたがや桜の木会 相談支援センター あい 管理者	相談支援事業者	
6		山形 一郎	重症心身障害児療育相談センター あげほの学園 園長	相談支援事業者	
7		杉山 真生子	地域生活支援センターMOTA	相談支援事業者	
8		市村 昭子	すまいる梅丘 施設長	障害福祉サービス等事業者	
9		野々村 武志	烏山福祉作業所 施設長	障害福祉サービス等事業者	
10		西村 周治	障害者就労支援センター すきつづ 施設長	障害福祉サービス等事業者	
11		藤田 文	デイサービスにじのこ 施設長	障害福祉サービス等事業者	
12		川邊 循	ケアセンター ふらっと 理事	障害福祉サービス等事業者	
13		天野 実千代	グループホーム おはなの家 サービス管理責任者	障害福祉サービス等事業者	
14		日暮 裕子	世田谷ホームヘルプサービス 所長	障害福祉サービス等事業者	
15		野村 武夫	世田谷さくら会	障害当事者・家族・関係団体	
16	副会長	荻野 陽一	世田谷ミニキャブ区民の会	障害当事者・家族・関係団体	
17		阪田 純	世田谷区手をつなぐ親の会 副会長	障害当事者・家族・関係団体	
18		霜崎 敏一	東京商工会議所 事務局長	雇用関係機関	
19		征矢 孝	ハローワーク渋谷 専門援助第二部門 統括商業指導官	雇用関係機関	
20		齋藤 幸夫	世田谷区立保健センター 専門相談課 課長	その他	
21		田村 康二郎	光明学園 校長	教育関係機関	
22		遠藤 知子	青鳥特別支援学校 PTA 副会長	教育関係機関	
23		矢野 一郎	世田谷区医師会 小学校保健部 担当理事	医療関係者	
24		宮崎 裕	玉川医師会 理事	医療関係者	
25		桔梗 知明	世田谷区歯科医師会 理事	医療関係者	
26		米山 ゆき子	玉川歯科医師会 理事(会立歯科診療所運営委員会担当)	医療関係者	
27		八木 亮	世田谷区薬剤師会 副会長	医療関係者	
28		橋元 晶子	玉川砧薬剤師会 理事	医療関係者	
29		今井 めぐみ	世田谷区訪問看護ステーション連絡会	医療関係者	
30		大沼 扶美江	都立松沢病院社会復帰支援室 PSW	医療関係者	
31		菊池 真寿美	日産厚生玉川病院相談室 MSW	医療関係者	
32		松本 俊一	弁護士	法曹関係者	
33		鶴見 正子	世田谷区社会福祉協議会 権利擁護支援課 課長	社会福祉協議会	

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
34		黒木 勉	世田谷区民生委員児童委員協議会 副会長	民生委員・児童委員	
35		徳永 宣行	世田谷エリア自立支援協議会	相談支援事業者	
36		岡田 裕也	北沢エリア自立支援協議会	障害福祉サービス等事業者	
37		橋本 睦子	玉川エリア自立支援協議会	障害福祉サービス等事業者	
38		野村 一恵	砧エリア自立支援協議会	障害福祉サービス等事業者	
39		菊地 洋充	烏山エリア自立支援協議会	障害福祉サービス等事業者	
40		南大路 直子	地域移行部会	相談支援事業者	
41		松本 俊一	虐待防止・差別解消・権利擁護部会	法曹関係者	兼務(再掲)
42		木本 正彦	北沢総合支所 保健福祉センター 所長	行政職員(区市町村)	
43		片桐 誠	障害福祉部 部長	行政職員(区市町村)	
44		辻 佳織	世田谷保健所 所長	保健所	

(2) 活動内容

「僕たち、私たちが「家」にいた理由2～コロナとおうちとわたしたち 新しい生活様式を考える～」と題して、コロナ禍における在宅生活を考えるシンポジウムを開催した。
各エリア自立支援協議会、専門部会からの活動報告を受け、全区的な課題(特にコロナ禍によって生じた困りごと)の抽出と共有、協議を行った。
相談支援検討ワーキンググループにおいて、虐待防止・差別解消・権利擁護部会と連携し、相談支援専門員の虐待通報について、認識の共有と啓発を行った。

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	部会名	
	地域移行部会	虐待防止・差別解消・権利擁護部会
学識経験者	0	1
医療関係者	1	1
保健所	0	1
教育関係機関	0	0
雇用関係機関	0	0
企業	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	1
身体・知的障害者相談員	0	0
相談支援事業者	5	4
障害福祉サービス等事業者	2	4
社会福祉協議会	0	1
法曹関係者	0	1
民生委員・児童委員	0	0
地域住民	0	0
行政職員(区市町村)	0	8
行政職員(都)	0	0
その他	0	3
計	8	25

(2) 活動内容

部会名	活動内容
地域移行部会	精神科病院の入院患者等の退院促進に向け、関係機関の情報交換や課題への対応策等の検討を行った。 『誰でも』地域移行部会を烏山エリア自立支援協議会と連携して開催した。
虐待防止・差別解消・権利擁護部会	区に寄せられた障害者差別に関する相談・問い合わせの内容や専門調査員が対応した内容について、情報共有と事例検討を行った。 虐待防止と意思決定支援について、令和3年度の研修実施に向け、内容についての協議を行った。

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

各エリア自立支援協議会における事例検討

③ 地域移行・地域定着支援に関すること

地域移行部会の活動報告を踏まえた地域移行に向けた取り組み事例

⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

各エリア自立支援協議会からの報告に基づく地域課題

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

各エリア自立支援協議会からの報告に基づく事項

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

各エリア自立支援協議会からの報告に基づく事項

⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

虐待防止・差別解消・権利擁護部会の活動報告を踏まえた取り組み事例

⑩ 地域自立支援協議会の運営に関すること

各エリア自立支援協議会、専門部会からの地域課題に対する本会での協議項目の可視化

2 地域協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

各エリア自立支援協議会や専門部会における地域課題の抽出

② 情報共有・情報発信

各エリア自立支援協議会や専門部会の活動における情報共有とシンポジウムの実施

③ 分野を越えてのネットワークの構築

各エリア自立支援協議会や専門部会、ワーキンググループの活動における関係機関との連携

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

各エリア自立支援協議会や専門部会における地域課題の抽出

⑥ 課題解決に向けての検討

各エリア自立支援協議会や専門部会からの報告に基づく本会での協議

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害福祉計画の取り組み状況の把握と意見提起

⑩ 権利擁護・虐待防止

虐待防止・差別解消・権利擁護部会における障害理解の啓発活動と障害福祉サービス従事者に対する研修の実施

3-1 地域協議会における地域課題
あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

① アンケート、ヒアリング等

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等
（複数回答）

① 相談支援の質及び量

基幹相談支援センターを中心とした研修等の実施

③ 権利擁護・虐待防止

障害理解の啓発活動と障害福祉サービス従事者に対する研修の実施

⑦ 医療的ケア

各エリア自立支援協議会による福祉と医療の連携

⑧ 障害児支援

各エリア自立支援協議会による福祉と医療の連携

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

当事者の声が必要なものであるという認識を共有できる協議会の環境づくりが課題となっている。

（地域協議会を設置している区市町村）

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

当事者の声が必要なものであるという認識を共有できる協議会の環境づくりが課題となっている。商店街、病院との連携や住まいのサポート等を通じて、当事者だけではなく地域の声として吸いあげている。